



水戸市マスコットキャラクターみとちゃん

水戸市ニュースリリース



令和8年10月14日

市政記者各位

水戸市

水戸市立博物館の特別展 「近世日本の教育遺産群」を開催します

水戸市立博物館では、特別展「近世日本の教育遺産群 ― 泰平の御代の原点 ―」を開催します。徳川將軍家を頂点とした武家を中心に約260年間続いた、近世日本を支えたのは、全国各地につくられた様々な教育施設で学んだ人々でした。

本展覧会では、水戸の教育施設や関連資料を中心にとりあげ、何を学んだのか、どんなことに貢献したのかなど、近世日本の学びの様子を広くご紹介します。

1 期間 10月24日(土)～11月29日(日)

※月曜休館、

月曜日と祝日が重複する11月23日は開館し、翌24日休館

2 時間 9時30分～16時45分

(最終入場16時15分)

3 会場 水戸市立博物館4・3階展示室

(大町3-3-20)

4 入場料 200円(65歳以上、高校生以下無料)

5 関連行事等

- (1) 講演会 教育遺産群から見た近世日本
- (2) 体験講座 自分だけの花押(サイン)を作ろう
- (3) 体験講座 江戸時代の学問を体験しよう
- (4) 担当学芸員によるギャラリートーク

※ 詳細は、別紙チラシを参照願います。

※ 募集開始済の行事があります。



展覧会のポスター

<記者向け内見会のお知らせ>

下記のとおり内見会を開催いたしますので、ぜひお越しください。

- 1 日時 10月23日(金) 14時～15時
- 2 会場 水戸市立博物館 4階展示室
- 3 受付 当日、直接4階展示室へお越しください。

《本件に関する問合せ先》

課 名：水戸市立博物館

担当者：藤尾(ふじお)

電話番号：029-226-6521

260年の「平和」を支えたのは武器ではなく学校でした

特別展

近世日本の教育遺産群

— 泰平の御代の原点 —

徳川光圀肖像(当館所蔵)

身分に関係なく、
人々は教育の場を求めました。
本展では、水戸を中心に
近世日本の学びの様相を紹介します。

徳川齊昭肖像
(大洗町幕末と明治の博物館所蔵)

弘道館 正庁

大日本史(当館所蔵)

令和8年10月24日(土)→11月29日(日) 水戸市立博物館 4・3階展示室

開館時間▶9時30分～16時45分(入館は16時15分まで)/休館日▶月曜日および11月24日(火) ※11月23日(月)は開館

料金▶一般200円(20名以上の団体は150円)その他各種割引あり

18歳以下・65歳以上、身体障害者手帳等保持者とその付き添いの方1名、茨城県民の日(11月13日)、ハッピーホリデー(土日祝は18歳以下のお子様1名につき保護者1名)は無料

水戸市立博物館

〒310-0062 茨城県水戸市大町3-3-20 TEL.029-226-6521
URL: <https://www.city.mito.jp/site/museum/>

博物館HP

公式SNS

特別展 近世日本の教育遺産群 — 泰平の御代の原点 —

近世日本は徳川将軍家を頂点とする武家を中心とし、およそ260年間続きました。大きな戦争がなく、「泰平の御代」と呼ばれる時代が続いたことから、法と制度が整備され、現在まで続く様々な伝統文化が花開きました。なかには、支配者層である武家をしのぐ力をもつ人々も誕生しました。

このような近世社会を支えた存在が、全国各地に設置された様々な教育施設です。

人々は学びの機会を求め、支配者層から地元の有志まで様々な立場の人々がそれぞれの理念で教育施設を創設しました。そこで学んだ人々は、教育施設で培った知識をもとに、社会で活躍するようになります。

本展では、水戸の教育施設を中心に、現在にその名を伝える様々な「教育遺産」を取りあげ、近世日本の学びの様相を広く紹介します。



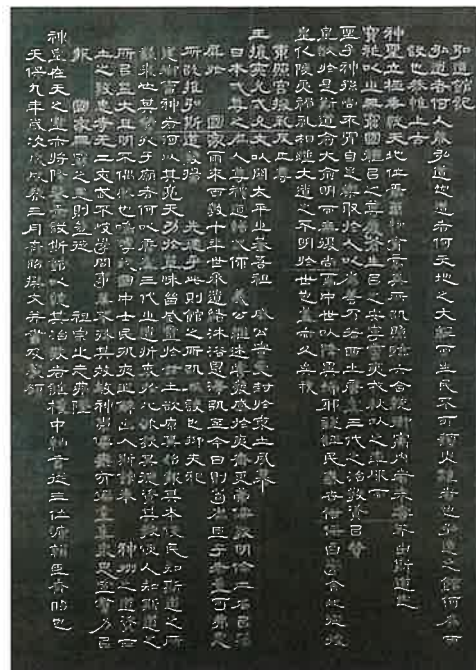
東照宮大権現位牌(史跡足利学校所蔵)



弘道館扁額(弘道館事務所所蔵)



藤田東湖所用大筆・硯(当館所蔵)



弘道館記碑拓本(弘道館事務所所蔵)



日新塾跡出土オランダ陶器
(水戸市埋蔵文化財センター所蔵/日本遺産構成文化財・水戸市指定文化財)

【関連行事】

講演会 教育遺産群から見た近世日本

講師 ▶ 橋本昭彦氏(日本女子大学人間社会学部学術研究員)

日時 ▶ 11月22日(日) 13:30~15:00(開場13:00)/会場 ▶ 茨城県立図書館 2階視聴覚ホール

定員 ▶ 160名(先着順)/参加費 ▶ 無料/申込 ▶ 10月14日(金) 9時から博物館へ電話申込

※担当学芸員による出張解説を同時開催!

体験講座 自分だけの花押(サイン)を作ろう

講師 ▶ 水戸市立博物館職員/日時 ▶ 10月31日(日) 10:00~/会場 ▶ 3階視聴覚室

定員 ▶ 20名(先着順)/参加費 ▶ 無料/申込 ▶ 10月9日(金) 9時から博物館へ電話申込

体験講座 江戸時代の学問を体験しよう

講師 ▶ 弘道館事務所職員/日時 ▶ 11月23日(日) 10:00~/会場 ▶ 弘道館至善堂

定員 ▶ 30名(先着順)/参加費 ▶ 無料(弘道館入場券が必要)

申込 ▶ 10月21日(金) 9時から博物館へ電話申込 ※弘道館記碑特別見学

担当学芸員によるギャラリートーク ※事前申込不要

日時 ▶ 10月24日(日)、11月15日(日) 両日とも14:00/参加費 ▶ 無料(入場券が必要)/集合 ▶ 4階展示室

あわせてどうぞ

みと歴史講座

※詳細は水戸市立博物館ホームページをご確認ください

日時 ▶ 11月14日(日)、12月13日(日) いずれも13:30~/会場 ▶ 茨城県立図書館 2階視聴覚ホール

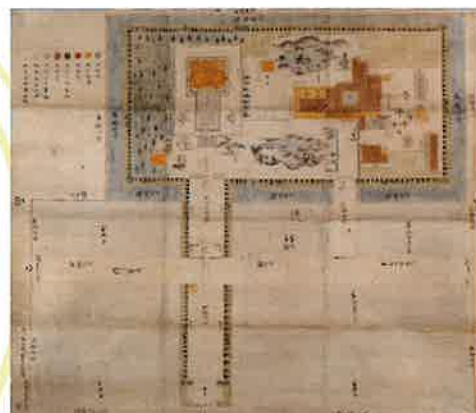
定員 ▶ 160名(先着順)/参加費 ▶ 無料/申込 ▶ 10月7日(金) 9時から博物館へ電話申込

茨城県内日本遺産認定3市連携フォーラム

「新視点!日本遺産から知る茨城の城」

日時 ▶ 11月29日(日) 13:30~/会場 ▶ 茨城県立図書館 2階視聴覚ホール

入場 ▶ 無料(要事前申込)/問合せ先 ▶ 水戸市歴史文化財課(029-306-8132)



境内惣坪敷並諸建立物絵図
(史跡足利学校所蔵/足利市指定重要文化財)



交通の案内
JR・バス: JR水戸駅から大工町方面行きバスで
南町三丁目下車、常陸太田方面へ徒歩10分
クルマ: 常磐自動車道水戸インターまたは那珂インターより水戸方面へ20分
常磐自動車道水戸北スマートインターより水戸方面へ10分
駐車場: 約20台(無料・中央図書館と共用)
満車の場合は周辺駐車場(有料)をご利用ください



申込はコチラ